

令和元年6月28日発行



農業担い手メールマガジン（第274号）



<トピックス>

1. 施設園芸農業者の皆様へ～集団加入で、園芸施設共済の掛金が大幅割引に！～
2. 農薬を知る。理解する。適正に使う。～2019年度農薬危害防止運動実施中～
3. 農林水産業流通マッチングナビ agreach（アグリーチ）への登録はお済みですか？
4. アグリサーチャーニュース Vol.9 を発行しました
5. 「農の雇用事業（令和元年度第3回）」の募集を開始しました
6. 「令和元年度 地産地消等優良活動表彰」の応募開始のお知らせ！
7. 「令和元年度 6次産業化優良事例表彰」、募集開始！

◆◆◆現場の皆さんへ◆◆◆

【1. 施設園芸農業者の皆様へ～集団加入で、園芸施設共済の掛金が大幅割引に！～】

本年6月より園芸施設共済を拡充し、基幹的な災害に対応した大幅な掛金の割引パッケージを導入しました。

当該割引パッケージは、JAの生産部会等が園芸施設共済の集団加入に取り組む場合に適用できることとしており、当該割引パッケージを活用することにより、最大で掛金が3割以下にまで低減（パイプハウスの場合）します。

台風や豪雨などの災害から経営を守るためには、施設本体は園芸施設共済に、施設内農作物は収入保険に加入して、自ら備えることが重要です。

台風前のこの機会に、園芸施設共済及び収入保険に加入しましょう！

なお、新たに導入した割引パッケージ等について詳しく知りたい方は、お近くの農業共済組合等へお問い合わせください。

◇農業共済組合等の相談窓口はこちら

<http://nosai-zenkokuren.or.jp/consultation.html>

◇園芸施設共済の拡充内容はこちら

<http://www.maff.go.jp/j/keiei/nogyohoken/engei/r0106kakuju.html>

◇農林水産省内のお問い合わせ先

農林水産省経営局保険監理官付園芸施設班

担当：飯村、樋口

TEL：03-3502-7394

【2. 農薬を知る。理解する。適正に使う。】

現在、「2019年度 農薬危害防止運動」を実施中です！人、農作物などの安全を確保する上で、登録されている使用基準を守り、適正に農薬を使用することが重要です。以下を踏まえ、農薬の事故、被害を未然に防ぎましょう。

◇誤飲・誤食に注意！

農薬による事故原因の最多が、誤飲・誤食です。ペットボトルなどへの容器の移し替えは厳禁です。また、家族が誤って持ち出さないよう保管管理を徹底しましょう。

◇周囲の方の健康被害に注意！

土壌くん蒸剤を使用するときは、適切な資材で被覆を完全に行い、周囲への拡散防止を徹底しましょう。

◇住宅地周辺や公園などで農薬を使用する際は、事前の散布日時の周知、飛散防止の徹底など、周囲の方への十分な配慮が必要です。

◇農薬の残留基準値超過に注意！

ラベルに記載の作物名、使用方法など登録されている使用基準を守らなければ、農薬の残留基準値超過が発生する可能性があります。使い慣れている農薬でも、使用する際には作物名・使用方法を必ずラベルで確認しましょう。たとえば「ブロッコリー」、「茎ブロッコリー」のように似ている作物でも、農薬の登録上は別作物扱いになるものがありますので、注意が必要です。

◇農薬の適正な使用の情報についてはこちらをご覧ください

http://www.maff.go.jp/j/nouyaku/n_tekisei/

◇お問い合わせ先

農林水産省消費・安全局農産安全管理課農薬対策室

TEL：03-3501-3965

FAX：03-3501-3774

【3. 農林水産業流通マッチングナビagreach（アグリーチ）への登録はお済みですか？】

昨今の消費者のニーズの多様化が進む中、農産物流通の形態は様々に変化してきました。人口減少も進み、生産者の皆様の中には、これまで通りの市場流通に加え、直接販売の取組を行っている方々、これから取り組んでいこうという方々、たくさんいらっしゃると思います。

今回ご紹介するのは、生産者、卸売業者、小売業者が直接マッチングできるよう、それぞれの情報を一括して掲載している、農産物・食料を取り扱う皆様すべてのためのマッチングサイト「agreach（アグリーチ）」への登録のご案内です。

同サイトを通じて直接取引が始まったという声や、新たな機能として市況情報の検索も追加されたことにより、登録者も増えてきております。まだご登録いただいていない生産者の皆様にも、この機会に是非、ご活用いただければと思います。

◇詳しくはこちら

<https://agreach.jp/>

◇お問い合わせ先

農林水産省食料産業局食品流通課企画調査班

担当：宮本、野中、河越

TEL：03-3502-5741

【4. アグリサーチャーニュースVol.9を発行しました】

アグリサーチャーに掲載の研究成果や研究者をご紹介します「アグリサーチャーニュース」。

今回は「もち性二条裸麦（もち麦）品種「キラリモチ」をご紹介します。

炊飯後も褐変しにくく食感に優れ、健康機能性が注目されている食物繊維のβ-グルカンがうるち性品種より多く含まれます。

◇アグリサーチャーニュースはこちら

<http://www.affrc.maff.go.jp/agresearcher/news/index.htm>

◇アグリサーチャーはこちら

<https://mieruka.dc.affrc.go.jp/>

◇問い合わせ先

農林水産省農林水産技術会議事務局研究企画課情報調査班

担当：佐藤、北山

TEL：03-6744-2215

【5. 「農の雇用事業（令和元年度第3回）」の募集を開始しました】

青年の農業法人等への雇用就農を促進するため、法人等が新規就業者に対して実施する実践研修等を支援する「農の雇用事業」の令和元年度第3回募集を開始しました。

◇詳細はこちら（全国新規就農相談センターホームページ）

<https://www.be-farmer.jp/nounokoyou/original/>

（本年度から研修生の対象年齢、働き方改革等、採択者上限等の事業要件を見直しています。）

また、周囲でご希望される方がいらっしゃいましたら、この情報をお知らせくださいますようお願いいたします。

◇助成額：年間最大 120万円、最長2年間

◇募集期間：令和元年6月24日（月）～令和元年8月30日（金）（土日祝は除く）

◇研修期間：令和元年11月から最長2年間

◇今後の募集予定：第4回（10月～11月）

※その他、下記の2つのタイプは令和2年1月31日まで随時募集しております。詳細は各リンク先

を御確認ください。

◇「農の雇用事業（次世代経営者育成タイプ）」

<https://www.be-farmer.jp/nounokoyou/next/>

◇「被災農業者向け農の雇用事業」

<https://www.be-farmer.jp/nounokoyou/emergency/>

◇お問い合わせ先

農林水産省経営局就農・女性課雇用・労働グループ

TEL：03-6744-2162

【6.「令和元年度 地産地消等優良活動表彰」の応募開始のお知らせ！】

今年度も、地産地消や国産農林水産物・食品の消費拡大に貢献する優れた活動を表彰する「令和元年度 地産地消等優良活動表彰」の応募を受付中です！

皆様が取り組む、地産地消や国産農林水産物の消費拡大に関する創意工夫ある活動をぜひご紹介ください。自薦・他薦ともに、皆様のご応募をお待ちしています。

◇応募期間：令和元年6月24日（月）～令和元年8月9日（金）

◇応募部門：生産部門、食品産業部門、教育関係部門、個人部門

◇表彰の種類：農林水産大臣賞、農林水産省関係局長賞など

◇応募方法：応募条件・方法等の詳細は、以下URLをご覧ください。

（詳細はこちら）

<https://www.e-toroku.jp/eatlocal2019>

◇お問い合わせ先：

（地産地消等優良活動表彰事務局）

株式会社ジェイアール東日本企画

TEL：03-5447-7233

E-mail：chisanchisho@jeki.jp

（農林水産省内窓口）

農林水産省食料産業局食文化・市場開拓課

担当：佐々木

TEL：03-6744-2352

◇昨年度の受賞事例

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/gizyutu/tisan_tisyo/attach/pdf/index-55.pdf

【7.「令和元年度 6次産業化優良事例表彰」、募集開始！】

6次産業化に取り組み、地域を活性化している事例を表彰する「6次産業化アワード」の募集が

始まりました！

大臣賞受賞者は、翌年度の農林水産祭（天皇杯等）に参加することができます。

自薦・他薦を問わず、過去にエントリーし、受賞に至らなかった方もその後の進展した取組で再度応募することができます。

募集締切は8月23日（金）です。今年もふるってご応募ください！！

◇募集期間

令和元年6月24日（月）～令和元年8月23日（金）

◇募集対象

農林漁業者又はその組織する6次産業化や農商工連携に主体的に取り組んでいる団体

◇募集方法

応募条件・方法等の詳細は下記のURLをご覧ください。

https://www.e-toroku.jp/6jika_gpa_r01/

◇昨年度までの受賞実績はこちら

http://www.maff.go.jp/j/shokusan/renkei/6jika/good_practice_awards.html

◇お問い合わせ先

（事務局）

6次産業化推進協議会 事務局

TEL:03-3281-0780

（農林水産省内窓口）

農林水産省食料産業局産業連携課

TEL：03-3502-8246

◆◆◆編集後記◆◆◆

6月が終わり、今年も半分が過ぎたことに驚くばかりです。この節目に、お正月に立てた今年目標の達成状況を振り返ろうと思ったのですが、目標が思い出せず・・・。月日の経過はあっという間に感じる一方、思い出そうとするとなぜか遠い昔のようになってしまいます。（兼田）

- 経営局公式Facebookページ「農水省・農業経営者net」

→ <http://www.facebook.com/nogyokeiei>

- ご意見・ご質問はこちら

→ <https://www.contactus.maff.go.jp/j/form/keiei/keiei/180817.html>

- リンクURLの一部にPDF形式のものがあります

メールマガジンに記載したURLで、一部PDF形式のものがあります。PDFファイルをご覧いただくためには、農林水産省ホームページ「3PDFファイルについて」をご覧になり、「GetAdobeReader」のアイコンでAdobeReaderをダウンロードしてください。

→ <http://www.maff.go.jp/j/use/link.html>



- 電子出版：農業担い手メールマガジン
- 発行日　：毎月1回発行
- 発行元　：農林水産省経営局経営政策課　担当：吉田、兼田

☆ このメルマガの配信申込み、バックナンバーはこちらから

→ http://www.maff.go.jp/j/kobetu_ninaite/n_hyousyou/hyousyou_merumaga.html

☆ このメルマガの配信変更、配信解除、パスワード再発行等はこちらから

→ <http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>

